

令和4年度 青森市第三セクター経営評価シート(第三次評価)
(株式会社アップルヒル)

評価項目	一次評価 (法人)	二次評価 (所管部局)	三次評価 (青森市第三セクター経営評価委員会)	
			評価内容 (評価すべき取組・助言・意見など)	評価結果※
目的適合性	概ね良好	概ね良好	◆地元特産品のPR及び地産地消の推進、地域情報や観光情報の発信、りんごを中心に地域資源を活用したイベントの実施、校外学習やインターシップの受け入れ等、他の団体とも連携を図りながら、地域振興に資する公益的事業を幅広く展開していることについては評価できる。	概ね良好
効率性・効果性	概ね良好	概ね良好	◆コロナ禍による経済活動の自粛等により、法人の効率性・効果を測定するための各種財務指標は悪化しているが、中でも新たな収益源の確保、経常経費の節減及び雇用調整助成金等の活用により大幅減益ながら最終損益の黒字化を達成している点は評価できる。今般の評価時点の減益はコロナという特殊要因に起因するものであり、今後はコロナ前の経営状況に復することが見込まれることから法人の効率性・効果性には問題はないと判断できる。 ◆社内定例会議を活用し、「お客様の声」の把握や社内の情報共有に努め、課題の把握や検証を行い、施設来場者数減少の対応策として、オンライン販売やふるさと納税等への新たな事業を開始し、一定の成果をあげたことは法人にとっての収穫であり、今後もこれらの事業を継続・拡大することを期待したい。	概ね良好
組織運営の健全性	概ね良好	概ね良好	◆社内定例会議や取締役会においてPDCAサイクルによる経営マネジメントの検証及び改善を進めていること、個人情報保護のほか組織運営に必要な規程の整備や経営基盤の強化が図られていることは評価できる。	概ね良好
財務の健全性	概ね良好	概ね良好	◆法人の経営成績は大幅な減益となっているが、コロナ禍という特殊要因を考慮するとやむを得ないと考える。法人の財政状態については自己資本比率も非常に高く問題はないと判断でき、法人の資金繰りについても流動比率が非常に高く、評価できる。 ◆将来の法人運営上必要な資金を確保していることは認められるが、具体的な計画(修繕、新規事業への取り組み、役員退職金積立など)に必要な適正額の積立が実行されていることを明確に示すことが必要であると思われる。	概ね良好
透明性	概ね良好	概ね良好	◆市の第三セクターとして情報公開に関する規程を整備しており、また、当該法人に関する各種情報(事業報告や決算報告など)については、インターネットも活用して積極的に公表するなど、その透明性は大きいと評価できる。	概ね良好
自立性	概ね良好	概ね良好	◆新型コロナウイルス感染症対策を講じた上でのイベント開催や道草庵における新メニューの開発・時間限定メニューなど各種取組が奏功し、独立した経営体として自主・自立化に努めていること、経営成績は大幅減益となっているが最終損益は黒字を確保していること、財政状態も盤石であること、市からの収入にも依存していないことを考慮すると法人の自立性については問題ないと判断できる。	概ね良好

※評価結果：概ね良好>改善の余地あり>大いに改善を要する

【青森市第三セクター経営評価委員会による総括的な所見】

◆社内定例会議を活用し、「お客様の声」の把握や社内の情報共有に努め、課題の把握や検証を行い、施設来場者数減少の対応策として、オンライン販売やふるさと納税等への新たな事業を開始し、一定の成果をあげたことは法人にとっての収穫であり、今後もこれらの事業を継続・拡大することを期待したい。

◆すべての項目が「概ね良好」の評価となったが、今後も各項目についての維持・向上に取り組み、さらなる成長・発展に努めることを期待する。